

# ごあいさつ



国立研究開発法人日本原子力研究開発機構(原子力機構)は、2005年10月に日本原子力研究所と核燃料サイクル開発機構とを統合して発足した、我が国唯一の総合的な原子力の研究開発機関です。

原子力機構が重点的に取り組む分野は、中長期計画に従い次のようなものです。

- ・東京電力福島第一原子力発電所事故への対応
- ・原子力の安全性向上研究
- ・核燃料サイクルの研究開発
- ・放射性廃棄物処理・処分技術開発

これらの取組において重要なキーワードは、「安全」、「コンプライアンス」、「実行」と考えています。

「安全」は言うまでもなく、原子力事業者としての大前提です。2017年6月6日に発生させた大洗・燃料研究棟の汚染・被ばく事故から1年が経過しましたが、地元をはじめとする国民の皆様からの信頼を失墜したことを重く受け止め、原因究明に基づく再発防止対策の実施に全力を尽くしています。

「コンプライアンス」は、社会の一員として国民の皆様から常に信頼される組織であるため必要不可欠な要件であり、これを厳しく遵守するとともに、環境にも配慮した活動を推進していきます。

「実行」は、2016年に策定した知的財産ポリシーに加え、昨年までにまとめたイノベーション創出戦略、国際戦略、施設中長期計画、人材ポリシーといった経営に関する方針を、具体的な実施計画に反映して、目に見える形で着実に実行に移していきます。

原子力の研究開発は、国民の皆様からの御理解がなければ前へ進めることができません。そのために、ソーシャルネットワークの積極的な活用、ホームページの充実や広報誌等を通じた情報発信に努めていますが、私どもの活動への御理解を一層深めていただきたいと考え、2017年度一年間の活動状況をこのアニュアルレポートとしてまとめました。

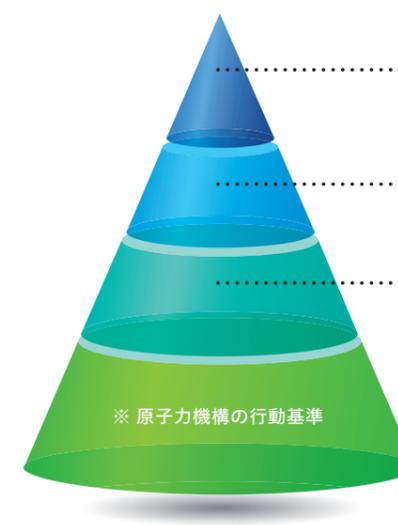
今後とも原子力機構の活動に対する御理解、御支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

2018年9月

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

理事長 **児玉 敏雄**

## 経営理念



### ● 原子力機構のミッション

『原子力の未来を切り拓き、人類社会の福祉に貢献する』

### ● 原子力機構のスローガン

『高い志 豊かな発想 強い意志』

### ● 原子力機構の基本方針

- ・安全確保の徹底
- ・創造性あふれる研究開発
- ・現場の重視
- ・効率的な業務運営
- ・社会からの信頼

※ 原子力機構の行動基準

※ 原子力機構の行動基準の詳細は原子力機構ホームページを御覧ください。  
<https://www.jaea.go.jp/01/pdf/rinen.pdf>